

地域保健課

Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、母子保健、成人・老人保健、精神保健福祉、一人ひとりに応じた健康支援、栄養改善、健康づくり等広域的・専門的な事業を、管内両市をはじめ保健・医療・福祉等関係機関と連携を図りながら実施している。

1 保健師関係指導事業

保健師活動報告として、保健所及び管内市等の活動状況及び就業状況を把握し、保健師等の研修及び現任教育に関することとして、所内保健師研究会、管内保健師業務連絡研究会、保健所保健師ブロック研修会等を実施している。

また、日ごろの保健活動の実績、評価、課題をまとめ、保健師の資質向上、地域の保健福祉活動の改善を図っている。

(1) 管内概況

当管内の保健師就業数は、健康福祉センター13人、市川市72人、浦安市32人である。

健康福祉センター保健師は、3課（総務企画課、地域保健課、疾病対策課）に配置されて活動し、両市とは業務を分担している。

表1－(1) 管内保健師就業状況（各年4月1日現在）

(単位：人)

区 分 年 度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
平成28年度	110	15	60	28	1	6
平成29年度	117	15	67	27	2	6
平成30年度	117	13	69	22	6	7
市 川 市	72	-	50	17	0	5
浦 安 市	32	-	19	5	6	2

(2) 保健所保健師活動

保健師は総務企画課、地域保健課及び疾病対策課に配属され、所属内の他職種をはじめ、管内市や関係機関と連携を図りながら広域的及び専門的な各種保健指導業務を実施している。

また、保健活動の推進のため、管内市保健師等、保健従事者の活動状況や就労状況の把握につとめ研修会等をとおして現任教育に取り組んでいる。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況 (平成31年3月31日現在)

(単位：件)

種別	区分		訪問以外の保健指導				個別の連携 ・連絡調整	
	家庭訪問		面接		電話	メール		
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数(再掲:会議)	
総数	175	289	702	933	3,988	151	1,634(23)	
感染症	30	30	11	11	911	4	9(0)	
結核	53	136	127	245	2,097	145	925(12)	
精神障害	23	49	35	38	332	0	647(0)	
長期療養児	15	19	125	157	113	0	14(6)	
難病	23	24	44	122	64	2	39(5)	
生活習慣病	0	0	0	0	0	0	0(0)	
その他の疾病	31	31	0	0	332	0	0(0)	
母子	妊産婦	-	-	-	-	12	0	0(0)
	低出生体重児	-	-	-	-			
	(未熟児)	-	-	-	-			
乳幼児	-	-	-	-				
その他	0	0	360	360	127	0	0(0)	
訪問延世帯数	173	288						

(3) 保健師関係研修（研究）会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催月日	テーマ	主な内容	参加人数
平成30年 5月22日	地区活動	1) 新人及び異動職員紹介 2) 講演「今からはじめる住民主体の健康づくり ～地区をみる地域活動のコツ～」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長 藤原 佳典 氏	49人
平成30年 9月7日	保健師活動と 事業評価	講演「PDCAサイクルに基づく保健師活動を推進するために」 講師：順天堂大学医療看護学部 准教授 原田 静香 氏	35人
平成30年 11月1日	保健師業務と 業務研究集録、 事業評価	1) 意見交換及び助言：助言 雨宮 有子 氏 保健活動業務研究提出演題、公衆衛生学会提出演題・各市 の保健活動、事業を振り返る 2) 講演 「業務研究で魅力的な保健師活動へ」 講師 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 准教授 雨宮 有子 氏	39人

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人数
平成30年5月8日	・自己紹介 ・各課業務紹介と重点的取組紹介 ・今年度計画について ・保健活動業務研究について ・新任期の現任教育について	10人
平成30年11月13日	・保健師活動業務研究について ・現任教育検討会の報告 ・風疹・麻疹について	12人
平成31年2月12日	・保健活動業務研究報告 ・平成31年度所内保健師業務連絡研究会計画について	11人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

当健康福祉センターは、東葛ブロック（習志野・松戸・野田健康福祉センター）に所属し、毎年共同で実施している。平成30年度については、習志野健康福祉センターが主体で開催した。

表1－(3)－ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人数
-	-	-

2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健関係研修会等を通して、管内の母子保健の推進を図っている。

また、特定不妊治療費助成事業、小児慢性特定疾病医療費助成制度事業等の医療費助成制度の窓口を担当している。

(1) 母子保健推進協議会

管内の母子保健事業が効果的に推進できるよう行政機関・医師会・医療機関等の代表者から構成される協議会で母子保健事業に関することを協議した。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開 催 年 月 日	委 員 数	主 な 協 議 内 容
平成31年 2月28日	19人	議題 「妊娠出産育児の切れ目ない支援体制 ～地域で妊娠出産育児を支えるために～」 報告 (1) 今年のトピックス（麻しん・風しんについて） (2) 管内の母子保健状況と健康福祉センターの活動報告 (3) 市の母子保健事業の活動報告

(2) 産後ケア連絡調整会議

産後ケア事業等にかかわる関係機関と市町村間の連携体制の構築や情報共有を図ること等により、市町村が産後ケア事業等を実施するための体制整備を推進することを目的として開催した。

表2－(2) 産後ケア連絡調整会議実施状況

開 催 年 月 日	職 種 ・ 参 加 人 数	主 な 協 議 内 容
平成30年 9月20日	保健師 9人	産後ケア事業等の実施状況と課題検討について
(再掲) 平成31年 2月28日	(再掲) 医師、看護師、助産師、 保健推進員、行政関係者等 20人	母子保健推進協議会と合同開催

(3) 母子保健関係研修会

母子保健活動において健康福祉センターと市が情報共有し、よりよい母子保健サービスの提供を目指すための母子保健連絡会と、母子保健推進員等の資質向上を図るための母子保健推進員研修会、新生児・妊産婦訪問指導従事者研修会を開催した。

表2－(3) 母子保健関係研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	職種・参加人数	内 容
母子保健連絡会	平成30年 9月20日	市川市保健師 2人 浦安市保健師 3人 保健所保健師 4人	内容 (1) 担当者紹介 (2) 管内の母子保健事業について (3) 産後ケア事業等の実施状況と課題検討について
(再掲) 母子保健従事者研修	平成30年 11月28日	(再掲) 保健推進員、 健康推進員、保健師、 看護師 29人	がん検診推進員育成講習会と同時開催
母子保健従事者研修	平成30年 12月26日	学校関係者、地域保健 関係者、保健師、 助産師等 31人	講演「育児不安のある親に対する支援 ～発達障害の親子と、どう向き合うか～」 講師 千葉県精神保健福祉センター 石川 真紀 氏

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により医師から届出がなされた人工妊娠中絶実施報告書に基づき、妊娠週数別年齢別に届出数を記載した。ただし、届出数は管外分も含まれる。

20歳未満の人工妊娠中絶は21件(5.1%)であった。

表2－(4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	平成 28 年度	平成 29 年度	平成30年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 満	25 歳 満	30 歳 満	35 歳 満	40 歳 満	45 歳 満	50 歳 以 上	不 詳
総 数	439	391	411	21	83	67	88	89	60	3	0	0
満7週以前	242	206	199	8	47	33	38	39	32	2	0	0
満8週～満11週	156	158	164	11	26	27	39	39	21	1	0	0
満12週～満15週	16	6	16	0	6	2	4	3	1	0	0	0
満16週～満19週	10	14	16	1	3	1	4	4	3	0	0	0
満20週～満21週	15	7	16	1	1	4	3	4	3	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定不妊治療費助成事業

平成 17 年 1 月 1 日から、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づき特定不妊治療（体外受精及び顕微授精、男性不妊治療）を実施した場合、費用の一部を助成している。

表 2－(5) 特定不妊治療費助成実施状況

(単位：件)

年度・市町村	件数		延件数内訳			
	実件数	延件数	体外受精	顕微授精	男性不妊	その他
平成 28 年度	492	839	144	333	4(2)	358
平成 29 年度	492	854	141	345	1(1)	367
平成 30 年度	544	918	157	351	3(4)	407
市川市	409	694				
浦安市	135	224				

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、()内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。

(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

慢性疾患にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

表 2－(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況

(各年 3 月 31 日現在)

(単位：件)

疾患名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 30 年度市別内訳	
				市川市	浦安市
総数	495	475	493	351	142
1 悪性新生物	62	66	64	49	15
2 慢性腎疾患	40	40	42	29	13
3 慢性呼吸器疾患	13	16	18	12	6
4 慢性心疾患	111	106	104	79	25
5 内分泌疾患	124	111	108	74	34
6 膠原病	15	13	16	9	7
7 糖尿病	28	26	24	16	8
8 先天性代謝異常	10	9	8	4	4
9 血液疾患	19	20	20	13	7
10 免疫疾患	5	6	7	4	3
11 神経・筋疾患	30	28	33	26	7
12 慢性消化器疾患	33	29	31	23	8
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4	4	8	6	2
14 皮膚疾患	1	1	1	0	1
15 骨系統疾患	-	-	7	5	2
16 脈管系疾患	-	-	2	2	0

(7) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

児童福祉法第 19 条の 22 に基づき、慢性的な疾患にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

表 2 - (7) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

名 称	実 施 年 月 日	参加人数内訳	内 容
平成 30 年度 小児在宅療養 研修会	平成 30 年 10 月 11 日	小児慢性受給者と ご両親、きょうだい 2 組 5 名	講演会 「慢性疾患児のきょうだいに向けた支援」 講師 NPO 法人こどものちから 理事長 井上 るみ子 氏

(8) 療育の給付制度

療育医療（児童福祉法第 21 条の 9）は、結核で長期療養を必要とする児童を病院（指定療育機関）に入院させ適正な医療を行い、医療給付を行うとともに学校教育を受けさせ、これに必要な学用品を支給し、かつ療養生活指導を行い必要に応じて日用品の支給を行うものである。平成 30 年度の申請者はなかった。

(9) 思春期保健相談事業

平成26年度に実施した「学校保健における健康課題と取組に関するアンケート」結果をもとに、平成27年度には、管内県立高校養護教諭と共同で、「思春期の心と体、コミュニケーションの取り方」についての健康教育教材を作成し、共同作成をした養護教諭が勤務する高校にて、平成27年、28年度と同様に作成した教材を用いて、健康教育を実施した。平成30年度は、健康教育教材紹介をした。また、平成29年度に平成26年度に実施した「学校保健における健康課題と取組に関するアンケート」と同様のアンケート調査を実施した。その中で課題として挙げられた「摂食障害」に関する講演会を平成30年度に開催した。

表2－(9)－ア 思春期保健教材紹介

名 称	開 催 年 月 日	職 種・参加人数	内 容
健康教育教材啓発	平成30年 7月4日	浦安市小学校・ 中学校養護教諭 26人	内容 健康教材「思春期の心の健康づくり」 の内容紹介 「学校保健における健康課題と取組に 関するアンケートH29」の集計結果について 講師 市川健康福祉センター 地域保健課 保健師

表2－(9)－イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	職 種・参加人数	内 容
思春期保健事業 講演会	平成30年 8月10日	管内中学校・高校関係 者、地域保健関係者、 保健師、助産師等 46人	講演 「摂食障害 その病態と最新の治療法」 講師 国立国際医療研究センター 国府台病院 千葉県摂食障害治療支援センター センター長 河合 啓介 氏

3 成人・老人保健事業

健康増進法による健康増進事業は、①健康手帳の交付②健康教育③健康相談④健康診査⑤機能訓練⑥訪問指導の6事業があり、市町村が主体となり市川市及び浦安市が実施している。保健所は市町村のがん検診受診率向上のための支援として、がん検診推進員の育成をしている。

(1) 介護サービス施設・事業所設置状況

管内には、介護老人保健施設 10 施設・訪問看護ステーション 24 施設がある。

(地域資料編に記載のとおり)

介護老人保健施設実地指導

千葉県老人保健施設実地指導要綱に基づき、習志野健康福祉センター監査指導課と合同で、2 施設について実地指導を行った。

表3- (1) 介護老人保健施設実地指導状況

実 施 年 月 日	介 護 老 人 保 健 施 設
平成30年 9月 10日	介護老人保健施設 市川ゆうゆう
平成30年 10月 15日	介護老人保健施設 サンセール市川

(2) がん検診推進員育成講習会

各地域におけるがん検診の受診率の向上を図ることを目的とし、各市の健康推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等や地域でがん検診を効果的に推進できる方に対し、がん検診推進員として声かけ運動等を実施する人材を育成する講習会を行っている。

ブロック毎に 隔年で実施しており、平成 30 年度は、管内の健康推進員、母子保健推進員を対象に市川健康福祉センターが実施した。

表3- (2) がん検診推進員育成講習会

開 催 年 月 日	参 加 人 数	内 容
平成30年11月28日	29名	講演 知っておきたい・伝えたい 乳がんのはなし 触診デモ体験 講師 東京歯科大学市川総合病院 乳がん看護認定看護師 縣 靖子 氏

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう支援することを目的とし、性別やライフステージに応じた健康教育と、電話相談を実施した。

(1) 健康教育事業

(思春期保健相談事業の思春期保健事業講演会と合同開催)

思春期の年齢にある子どもが自らを知り、コントロールできるようになることを目的に、心と体の変化、望ましい生活習慣、良好なコミュニケーションの取り方等について、高校生を対象に健康教育を実施した。

(2) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象とし、保健師による電話相談を実施した。

表4－(2) 健康相談実施状況(電話)

(単位：件)

年度 \ 区分	男 性	女 性	総 数
平成28年度	20	45	65
平成29年度	8	27	35
平成30年度	3	12	15

5 総合的な自殺対策推進事業

管内は、若年層の多い地域のため、若年層自殺割合が高くなっている。思春期保健と連携し、高校生、学校教育関係者等に対して心の健康づくりについての普及啓発を行っている。また、当センターで実施する研修会において、啓発チラシの配布を行った。

6 地域・職域連携推進事業

管内の地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図るために、行政機関、事業所及び医療保険者等の関係者が相互の情報交換を行い、保健医療資源の相互活用、又は保健事業の共同実施等により、地域特性に応じた継続的な健康管理が可能となるよう取り組んでいる。地域・職域連携推進協議会は年1回、作業部会は年2回開催した。協議会は、医師会・歯科医師会・薬剤師会・商工会議所・労働基準監督署・職域保健関係・地域保健関係から構成されている。

表6－(1) 市川浦安 地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加人数	主な内容
平成31年2月20日	18人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業実績報告・評価について ・各機関の活動報告 ・「事業所のたばこ対策 事例集(案)」について ・平成31年度事業計画(案)について

表6－(2) 市川浦安 地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加人数	主な内容
平成30年8月7日	9人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業について <li style="padding-left: 20px;">ア モデル事業の実施について <li style="padding-left: 20px;">イ 人材育成について <li style="padding-left: 20px;">ウ 啓発事業について
平成31年1月31日	10人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業実施結果及び評価について <li style="padding-left: 20px;">ア 事業所における喫煙対策支援事業 <li style="padding-left: 20px;">イ 職域保健関係者等の育成事業 <li style="padding-left: 20px;">ウ 受動喫煙防止啓発事業 ・平成31年度事業実施計画について

表6－(3) 共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
平成30年8月～ 平成31年1月	事業所における喫煙対策支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・取組事例収集のためのインタビュー実施(8事業所)と事例集の作成 ・健康教育(事業所での講演会の実施)42人 ・健康教育(事業所での講演会の実施)36人 ・改正健康増進法に関する情報提供(肺年齢測定等)125人

7 栄養改善事業

特定健診の結果によると、メタボリックシンドロームの予備群または該当者が、男性で市川市 48.8%、浦安市 48.2%、女性では市川市 15.7%、浦安市 14.6%である。県平均の男性 45.7%、女性 15.1%と比べると浦安市の女性を除き高い割合となっている（平成 28 年特定健診・特定保健指導のデータ分析結果より）。

生活習慣病予防に関しては、管内飲食店関係者に対し、主食・主菜・副菜のバランスや減塩に関する啓発を実施した。

特定給食施設等に対しては、健康増進法に基づく栄養管理が実施されるよう、研修会の開催及び個別巡回指導等を通じた指導を行った。また、特に肥満該当者の割合の高い事業所に対し、モデル事業として年間を通じた個別支援を実施した。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

広域的又は専門的な知識及び技術を必要とする栄養指導や病態に応じたQOL向上のための栄養指導などを実施した。

表 7 - (1) 健康増進（栄養・運動等）指導状況

(単位：人)

		個別指導延人数								集団指導延人数						
		栄養指導	(再掲) 病態別 栄養指導	(再掲) 訪問による栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別 運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲) 病態別 栄養指導	運動指導	(再掲) 病態別 運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	42	1	-	-	-	-	1	-	23	23	-	-	-	203	-
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

参照（地域保健・健康増進事業報告作成要領）

ア 病態別個別指導

表7-(1)-ア 病態別個別指導状況 (単位:人)

種別	区分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導		1	1	-	-	-	-
病態別運動指導		0	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7-(1)-イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加人数	内容
潰瘍性大腸炎の方のための医療講演会	平成31年 2月25日	指定難病(潰瘍性大腸炎)受給者	23人	講話「潰瘍性大腸炎患者のためのQOLを向上させる食事」 講師:東京医科歯科大学医学部 附属病院臨床栄養部 副部長 管理栄養士 斎藤 恵子 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7-(1)-ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加人数	内容
管内栄養関係事業担当者業務連絡会	平成31年 3月19日	管内行政 栄養士	6人	① 説明「『健康日本 21 (第二次)』中間評価報告書の概要」 ② 意見交換「主食・主菜・副菜を揃えた食事の推進」に関する取組 ③ 検討「栄養士による副菜が摂れる時短メニュー集」
管内飲食店関係者に対する望ましい食生活の啓発	平成30年6月 14日~7月3日 内の5日間	管内飲食店 等関係者	1,518人	飲食店関係者に対し、管内の健康・栄養課題について周知し、ゲー・パー食生活の啓発を実施。併せて、アンケートにより飲食店関係者自身の健康意識と店舗での野菜提供量について調査。

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表7－（1）－エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・ 栄養調査	市川市 2地区 田尻地区 14世帯 27人 塩浜地区 5世帯 12人	栄養摂取状況調査： 平成30年11月の任意の1日 身体状況調査： 田尻地区：平成30年11月14日 塩浜地区：平成30年11月8日 【調査内容】 ・栄養摂取状況調査 世帯状況と世帯員個人の食事状況 ・生活習慣調査 ・身体状況調査 身長、体重（満1歳以上） 腹囲、血圧、血液検査、 問診（満20歳以上） 歩数計による一日の運動量 （満20歳以上）

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7- (1) -オ- (ア) 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

指導内容	業者への指導（相談対応を含む）・普及啓発				
	個別指導・個別相談		集団指導・普及啓発		
	実指導食品数	延指導・相談件数	回数	延対象者数	内容
特別用途食品及び特定保健用食品について	- (-)	-	-	- (-)	
食品表示基準について	26	27	5	1,518	食品衛生講習会における表示啓発
栄養機能食品について	-	-	-	-	
機能性表示食品について	-	-	-	-	
虚偽誇大広告について	-	-	-	-	
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)	-	-	-	-	
	県民への指導（相談対応を含む）・普及啓発				
	個別指導・個別相談		集団指導・普及啓発		
	実指導食品数	延指導・相談件数	回数	延対象者数	内容
特別用途食品及び特定保健用食品について	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
食品表示基準について	-	-	-	-	
栄養機能食品について	-	-	-	-	
機能性表示食品について	-	-	-	-	
虚偽誇大広告について	-	-	-	-	
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)	-	-	-	-	

() 内は、特定保健用食品再掲

表7- (1) -オ- (イ) 特別用途食品許可取り扱い件数（単位：件）

内容	取扱件数
新規許可申請受付	- (-)
消滅自由該当届出数	- (-)
申請・表示事項変更届出数	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

表7- (1) -オ- (ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数（単位：件）

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7- (1) -カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況 (再掲)

個 別		集団指導		
内容	延人数	内容	延回数	延参加人数
国民健康・栄養調査結果返却時に「はじめようグー・パー食生活」、「ふやそう野菜へらそう塩」、年代別食育リーフレット(20~30歳代、壮年期世代、シニア世代)を同封	38	飲食店関係者等を対象とする食品衛生講習会において、グー・パー食生活を用いて野菜摂取に関する啓発を実施	5	1,518
		調理師会理事会において「減塩」「肥満予防」「野菜摂取」リーフレットの紹介と啓発を実施	1	15
		浦安市健康推進員研修会において、主食・主菜・副菜を揃えた食事、減塩等に関して啓発を実施	1	20
		市川市食生活改善推進員研修会において、「げ・ん・き・ち・ば」実践に向けた説明と「減塩」についての啓発を実施	1	50

(2) 給食施設指導

健康増進法等に基づき、管内特定給食施設等における栄養管理の実施を確保するために個別指導及び集団指導を実施した。

個別指導は、健康増進法に基づく指導に加え、介護老人保健施設には介護保険法に基づく実地指導を、病院には医療法に基づく立入検査を行った。

集団指導では、平成30年度に「千葉県災害時保健活動ガイドライン（改訂版）」が策定され、栄養・食生活支援活動の中に給食施設に対する支援が位置づけられたことを受け、管内給食施設の災害対策の充実を目指し、研修会を開催した。

給食施設状況

表7－(2) 給食施設状況 (単位：件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士 栄養士どちらも いる施設			栄養士 のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		栄養成分 表示施設	栄養教育 実施施設
	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	栄 養 士 数	施 設 数	栄 養 士 数		施 設 数	管 理 栄 養 士 数		
254	77	98	44	97	80	100	134	33	7	50	247	206

ア 給食施設指導状況

表7－(2)－ア 給食施設指導状況 (単位：件)

区 分			計	特定給食施設		その他の給 食施設
				1回300食以 上又は 1日750食以 上	1回100食以 上又は 1日250食以 上	
個別 指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	111	30	51	30
		その他指導施設数	154	22	59	73
	喫食者への栄養・運動指導延人数		0	-	-	-
集団 指導	給食管理指導	回 数	2			
		延施設数	205	21	121	63
	喫食者への 栄養運動指導	回 数	0	-	-	-
		延人数	0	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表7-(2)-イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設		
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	
合計	254	111	77	33	44	21	100	43	33	14	
指定施設①	計	7	7	2	2	5	5				
	学校										
	病院	7	7	2	2	5	5				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
300食/回、750食/日以上(指定施設①を除く)②	計	64	23	32	10	2	1	23	8	7	4
	学校	49	15	30	9			17	5	2	1
	病院	1	1			1	1				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所	14	7	2	1	1		6	3	5	3
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
100食/回、250食/日以上(①、②を除く)	計	113	51	26	13	27	11	44	20	16	7
	学校	5	3	1	1			3	1	1	1
	病院	5	5	1	1	4	4				
	介護老人保健施設	10	3	1	1	9	2				
	老人福祉施設	13	4	5	2	8	2				
	児童福祉施設	58	20	13	5	5	2	32	11	8	2
	社会福祉施設	3	1	2	1			1			
	事業所	14	12	2	2			8	8	4	2
	寄宿舎	2	2							2	2
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他	3	1	1		1	1			1		
その他の給食施設	計	70	30	17	8	10	4	33	15	10	3
	学校										
	病院	2	2	1	1	1	1				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設	10	4	4	2	1		5	2		
	児童福祉施設	47	19	11	5	8	3	24	9	4	2
	社会福祉施設										
	事業所	1	1					1	1		
	寄宿舎	2	1	1				1	1		
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他	8	3					2	2	6	1	

※施設に出向き個別指導した件数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	10	5	135
指導数	38	2	11

エ 給食施設集団指導

表7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加人数	内容
給食施設従事者研修会	平成30年 6月28日	給食施設の従事者等 (届出外給食施設を含む)	174人 (内、25人は給食施設外)	①講演「給食施設における衛生管理」 講師 習志野健康福祉センター 食品衛生監視員 ②講話「管内給食施設に求められる栄養管理」 説明 市川健康福祉センター 栄養指導員 ③情報提供 他
給食施設災害対策研修会	平成31年 1月22日	給食施設の管理者及び従事者	93人	①オリエンテーション「平成30年度給食施設災害対策チェックシート結果概要」 説明 市川健康福祉センター 栄養指導員 ②講演「給食施設に必要な災害対策マニュアルとは」 講師 公益社団法人日本栄養士会 専務理事 迫 和子氏 ③情報提供「千葉県災害時保健活動ガイドライン（改訂版）について」 説明 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 高橋 希氏

オ 事業所給食施設と連携した食環境整備事業（モデル事業）

管内で最も肥満者の多い事業所給食施設をモデル事業所に選定し、適切な栄養管理ができるよう重点支援を実施した。食堂メニューの改善、管理栄養士養成施設の実習生によるバランスメニューの提案、健康マイレージイベントの実施支援等を行った。自主管理体制の構築に向けて、計画・評価会議を2回、担当者会議を3回開催した。また、介入の前後にアンケートを行い、事業評価を行った。

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7－(3)－ア 健康ちば協力店登録状況

30年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
-	-	-	150 (内取消 50)	100

表7－(3)－イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人数	回 数	延店舗数	延人数	回 数	延人数
個別指導	/	-	/	-	-	/	-
集団指導	-	-	-	-	-	2	200
合 計	/	-	/	-	-	/	-

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7－(4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人数
市川保健所管内栄養士会	137	地域住民の栄養改善に寄与する栄養士の資質向上等	会の事業（役員会、総会、研修会等）への支援・助言	252
市川保健所管内調理師会	232	地域住民の栄養改善に寄与する調理師の資質向上	会の事業（役員会、総会、研修会等）への支援・助言	66

(5) 市町村への技術・助言支援等

ア 市町村への技術支援、助言

「12 市町村支援」に掲載

イ 管内行政栄養士研究会等の開催

表7－(5)－イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人数	主な内容
管内栄養関係事業担当者業務連絡会（再掲）	1	6	※表7－(1)－ウ 地域における健康づくり推進研修会に記載した内容と同じ

※ 市町村（在宅）栄養士研修会を含む

(6) 調理師試験及び免許関係

表7－(6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位：人)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
平成28年度	124	71	57.3	185	36	37
平成29年度	100	70	70.0	177	42	37
平成30年度	86	49	57.0	148	43	41

(7) その他

表7－(7) その他

事業名	事業概要	回数	参加人数
管理栄養士養成校 学生実習生受入れ	管理栄養士養成校学生の 臨地実習	合同講義1日間 実習2日間	3校6人

8 歯科保健事業

難病及び障害者等については、歯科保健の重要性を理解し実践することを目的として、不定期で事業を実施している。

市川市のむし歯予防大会を関係団体と共催で実施し、住民に対して歯の重要性の認識を高めるための活動をした。

(1) 難病及び精神障害者等歯科保健サービス

表8－(1) 難病及び精神障害者等歯科保健サービス実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人数
実施なし	-	-	-	-

(2) その他 (各保健所の独自事業)

表8－(2) その他 (各保健所の独自事業)

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人数
第44回市川市 むし歯予防大会	市民	平成30年 6月6日	市川市歯科医師会及び市川市教育 委員会主催事業の共催 (健歯児童・ 生徒及び歯科衛生作品にかかる賞状 の交付等)	(賞状 145枚 交付)

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内精神科病院と入院等の状況

表9－(1)－ア 管内病床数・入院患者の状況（各年6月30日現在）

(単位:件)

年度 市町村	区分 管内人口	精神科 病院 数	病 床 数	人 口 万 対 病 床 数	入 県 内 病 院 患 者 へ の 数 の	人 口 万 対 入 院 患 者 数	管内の患者の入院先(再掲)					
							圏内の病院への入院患者数				圏外の病院への入院患者数	
							管内病院		管外病院			
							数	%	数	%	数	%
平成28年度	651,927	3	810	12.4	586	9.0	295	50.3	183	31.2	108	18.4
平成29年度	657,172	3	810	12.3	604	9.2	311	51.5	174	28.8	119	19.7
平成30年度	661,966	3	810	12.2	587	8.9	309	52.6	165	28.1	113	19.3
市川市	492,440	3	810	16.4	512	10.4	283	55.3	135	26.4	94	18.4
浦安市	169,526	-	-	-	75	4.4	26	34.7	30	40.0	19	25.3
県全体	6,270,226	52	12,397	19.8	8,878	14.2	5,960	67.1	589	6.6	2,329	26.2

(注) 1 人口は、各年7月1日現在。(千葉県毎月常住人口調査による)

表9－(1)－イ 管内病院からの届出等の状況 (単位:件)

種別 年度	医療保護 入院届	応 急 入院届	医療保護 入院届の 退院届	措置症状 消退届	措置入院 定期病状 報告書	医療保護 入院定期 病状報告	その他
平成28年度	707	4	727	64	8	285	18
平成29年度	725	8	732	42	9	280	13
平成30年度	617	6	612	48	10	296	10

※平成30年度の「その他」は、転院許可申請 10件、仮退院申請 0件、再入院届 0件の合計

(2) 措置入院関係

精神保健福祉法に基づき、必要に応じ精神保健指定医による診察を実施し、精神障害による自傷他害のおそれがあると診断された者については、指定病院まで移送し入院措置をする等、最優先的対応が求められている。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況 (単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・通報 届出件数	診察の必要 がないと認 めた者	法第27条の診察を受けた者			法第29条の2の診察を受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29条 該当症状 の者	その他 入院形態	通院・ その他	法第29条 の2該当症 状の者	その他 入院形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
平成28年度	283	239	35	1	6	11	0	2	0	0	23
平成29年度	243	187	47	1	5	15	0	3	0	0	16
平成30年度	117	65	44	0	7	15	0	1	0	0	17
法第22条 一般人からの申請	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
法第23条 警察官からの通報	86	49	30	0	6	14	0	1	0	0	16
法第24条 検察官からの通報	15	3	11	0	1	0	0	0	0	0	0
法第25条 保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条 矯正施設の長からの通報	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の2 精神科病院管理者からの届出	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療 機関管理者及び保護観察所長 からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項 申請通報に基づかない診察	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

表9－(2)－イ 措置診察を受けた対象者の病名 (単位：件)

病名 年度 結果	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他	
				認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 せ い 剤	そ の 他							
				F0		F1									
				F2	F3	F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10							F15
平成28年度	44	21	5	0	1	0	3	1	1	1	1	0	10	0	
平成29年度	56	31	7	3	2	1	3	1	1	3	1	0	2	1	
平成30年度	52	34	4	0	0	1	5	2	3	1	1	0	1	0	
診察 実施	要措置	44	33	4	0	0	0	5	1	0	0	1	0	0	0
	不要措置	8	1	0	0	0	1	0	1	3	1	0	0	1	0

※1 その他には病名不詳を含む。

2 F0～F9、G40は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICDカテゴリー）の分類。

表9－(2)－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数 (各年3月31日現在) (単位：人)

入院期間 年度	総 数	6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
平成28年度	7	5	1	1	0
平成29年度	11	8	2	1	0
平成30年度	10	8	0	2	0

表9－(2)－エ 申請・通報・届出関係の相談等 (平成31年3月31日現在) (単位：人)

性・年齢 区分	実 数	性			年 齢					延 回 数
		男	女	不明	20歳 未満	20歳 ～ 39歳	40歳 ～ 64歳	65歳 以上	不明	
相談	2	2	0	0	0	1	1	0	0	2
訪問	48	29	19	0	0	18	26	4	0	151
電話	111	65	46	0	5	40	51	11	4	1,740

(3) 医療保護入院のための移送 (法34条)

表9- (3) 医療保護入院のための移送処理状況 (単位: 件)

区分 年度	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
平成28年度	0	0	0
平成29年度	0	0	0
平成30年度	0	0	0

(4) 自立支援医療 (精神通院) 及び保健福祉制度関係

平成14年から自立支援医療 (精神通院医療) 及び精神保健福祉手帳の申請受付・交付窓口は市町村に移譲されている。

表9- (4) -ア 自立支援医療 (精神通院医療) 利用者数 (各年3月31日時点) (単位: 人)

年度・市町村	利用者数
平成28年度	7,934
平成29年度	8,312
平成30年度	8,814
市川市	7,051
浦安市	1,763

表9- (4) -イ 精神障害者保健福祉手帳所持者数 (各年3月31日現在) (単位: 人)

級 年度・市町村	計	1級	2級	3級
平成28年度	4,294	733	2,388	1,173
平成29年度	4,625	710	2,574	1,341
平成30年度	5,016	700	2,793	1,523
市川市	3,957	587	2,197	1,173
浦安市	1,059	113	596	350

表9- (4) -ウ 精神障害者福祉関係諸手続きの状況 (単位: 件)

区分 年度	生計同一証明書 常時介護証明書 発行件数	社会適応訓練 申込書受理件数
平成28年度	19	0
平成29年度	11	0
平成30年度	8	0

(5) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神保健福祉相談員や保健師等保健所職員による相談（面接・電話）、訪問援助を随時実施している。
精神科嘱託医師による定例相談及び訪問指導は、月 4 回実施（うち 1 回は浦安市健康センターを会場として開催）しており、精神疾患とその治療や心の健康に関する相談等を受けている。

表 9－(5)－ア 精神科嘱託医による定例相談

実施日	時間	場所
毎月 第1 火曜日	13:30～15:30	市川健康福祉センター (市川保健所)
毎月 第2 月曜日	13:30～15:30	
毎月 第3 火曜日	13:30～15:30	
毎月 第3 金曜日	14:00～16:00	浦安市健康センター

表 9－(5)－イ 対象者の性・年齢 (単位:人)

性・年齢 区分	実数	性			年 齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
平成28年度	225	107	118	0	14	60	99	49	3	954
平成29年度	250	128	122	0	8	93	109	35	5	730
平成30年度	235	130	105	0	14	66	113	38	4	705
市川市	174	98	76	0	5	51	87	30	1	571
浦安市	51	28	23	0	9	12	21	7	2	111
管外・不明	10	4	6	0	0	3	5	1	1	23
相談	125	64	61	0	10	31	54	26	4	238
訪問	110	66	44	0	4	35	59	12	0	467

※1 同一人により相談を 3 回・訪問を 2 回した場合、相談実数 1、訪問実数 1、計 2 となり、延べ回数は 5 回となる。

2 電話相談は計上していない。

表 9－(5)－ウ 電話・メール相談延件数 (単位:件)

	計	男性	女性	不明
電話	4,788	3,107	1,676	5
メール	2	0	1	1

表9－(5)－エ 相談の種別(延数)

(単位:件)

種別 区分	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談	
		関診する療科に	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚せい剤	その他の中毒								
平成28年度	956	608	80	114	40	31	3	3	4	1	1	7	60	2	2	
平成29年度	730	499	40	78	40	19	2	4	0	0	2	12	19	4	11	
平成30年度	705	407	36	118	19	28	1	2	0	7	10	16	55	0	4	
相談	計	238	117	6	38	13	11	0	2	0	7	7	10	23	0	4
	男	122	65	2	19	5	10	0	0	0	0	2	7	14	0	3
	女	116	52	4	19	8	1	0	2	0	7	5	3	9	0	1
訪問	計	467	290	30	80	6	17	1	0	0	0	3	6	32	0	0
	男	284	177	23	48	6	17	1	0	0	0	0	2	8	0	0
	女	183	113	7	32	0	0	0	0	0	0	3	4	24	0	0

表9－(5)－オ 援助の内容(延数)(単位:件) (注) 援助内容は重複あり

種別 年度	総数	医学的指導	受療援助	生活指導支援	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整 方針協議	その他
平成28年度	1,488	85	152	164	54	447	533	53
平成29年度	1,188	82	247	88	30	275	416	50
平成30年度	1,151	80	103	169	13	207	432	147

(6) 精神障害者社会復帰関係

デイケアクラブに代えて、平成 24 年度から「早期医療つなぐサポート」を実施している。

目的：精神疾患により、社会とのつながりを遮断している未治療者及び医療中断者を医療につなげる。

対象者：

- ① 精神症状により社会生活を避け、または社会参加できず、生活に支障をきたしている者。
- ② 必要な医療を受けていない者、中断している者。もしくは、医療につながっているが、中断等のおそれがあり、支援を要する者
- ③ 本人または家族が支援を拒否しない者。

方法：指導員 3 名（月 4 回）を雇用して、職員とともに継続的な関わりを実施している。

※なお、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業（委託事業）」の開始に伴い平成 30 年度をもって本事業は終了としている。なお、継続ケースについては、他機関での対応を依頼及び引き続き保健所ケースとして対応することとしている。

表 9－（6） 早期医療つなぐサポートの活動状況 (単位：件)

年度	区分	実人数	継続中 ケース	終了ケース		
				医療につながった [入院・通院]	地域につながった	その他
平成 28 年度		24	11	2 [0・2]	5	6
平成 29 年度		25	10	7 [2・5]	5	3
平成 30 年度		27	13	3 [0・3]	6	5

(7) 地域精神保健福祉関係

表 9－（7）－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数	対象者等
市川浦安地域精神保健福祉連絡協議会	平成 31 年 3 月 6 日	28	精神科医療機関、福祉関係機関、 警察、市障害福祉課長、市川保健 所所長・次長

表 9－（7）－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内 容
		実件数	延件数	
-	-	-	-	-

表9－(7)－ウ 組織育成 (単位：件)

区分 \ 種別	総数	家族会	断酒会	その他
支援延件数	116	84	18	14

(8) 心神喪失者等医療観察法関係

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」で対象となる精神障害者に対し、医療機関・地域が連携して一体的なケアを提供するため、医療機関や保護観察所主催の処遇検討会議に参加し、地域においては訪問指導等の支援を実施している。

表9－(8) 医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	13	6	0

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、健康福祉センター（保健所）においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議（Care Programe Approach の略）とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成28年度	256	3	152
平成29年度	262	1	131
平成30年度	272	1	98
市川市	228	1	90
浦安市	44	0	8

11 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患56疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）に基づく医療費助成制度が平成27年1月1日に施行された。それに伴いスモン、難治性肝炎のうち劇症肝炎・重症急性膵炎・プリオン病、重症多形滲出性紅斑以外は指定難病に移行し、対象疾患は110疾患に拡充され、同年7月には306疾患に、平成29年4月には330疾患に、平成30年4月には331疾患に拡大した。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表11－(1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

疾患名	年度・市町村別				
	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	市川市	浦安市
総数	6 (6)	6 (-)	6 (-)	4 (-)	2 (-)
5 スモン	5 (5)	5 (-)	5 (-)	4 (-)	1 (-)
32 重症急性膵炎	1 (1)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)

() は、重症件数で内数

表 1 1 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位：件)

疾患名	年 度・市町村別				
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	市川市	浦安市
総 数	4,187 (422)	4,143 (-)	3,803 (-)	2,881 (-)	922 (-)
1 球脊髄性筋萎縮症	7 (3)	9 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
2 筋萎縮性側索硬化症	53 (37)	46 (-)	46 (-)	43 (-)	3 (-)
3 脊髄性筋萎縮症	1 (1)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
5 進行性核上性麻痺	27 (9)	29 (-)	31 (-)	25 (-)	6 (-)
6 パーキンソン病	534 (74)	588 (-)	542 (-)	390 (-)	152 (-)
7 大脳皮質基底核変性症	25 (3)	27 (-)	22 (-)	18 (-)	4 (-)
8 ハンチントン病	1 (1)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
10 シャルコー・マリー・ トゥース病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
11 重症筋無力症	89 (3)	90 (-)	89 (-)	68 (-)	21 (-)
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	91 (14)	88 (-)	82 (-)	63 (-)	19 (-)
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	18 (1)	15 (-)	13 (-)	8 (-)	5 (-)
15 封入体筋炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
17 多系統萎縮症	37 (13)	36 (-)	31 (-)	20 (-)	11 (-)
18 脊髄小脳変性症	114 (36)	112 (-)	103 (-)	81 (-)	22 (-)
19 ライツゾーム病	6 (1)	6 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
21 ミトコンドリア病	8 (3)	9 (-)	7 (-)	6 (-)	1 (-)
22 もやもや病	70 (9)	49 (-)	40 (-)	33 (-)	7 (-)
23 プリオン病	3 (1)	5 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
26 HTLV-1 関連脊髄症	3 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	市川市	浦安市
28 全身性アミロイドーシス	13 (1)	12 (-)	8 (-)	7 (-)	1 (-)
30 遠位型ミオパチー	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
34 神経線維腫症	23 (-)	23 (-)	19 (-)	15 (-)	4 (-)
35 天疱瘡	26 (-)	15 (-)	13 (-)	11 (-)	2 (-)
36 表皮水疱症	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
37 膿疱性乾癬（汎発型）	3 (1)	3 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
38 スティーヴンス・ジョンソン 症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
39 中毒性表皮壊死症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
40 高安動脈炎	29 (4)	26 (-)	30 (-)	16 (-)	14 (-)
41 巨細胞性動脈炎	2 (-)	3 (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
42 結節性多発動脈炎	22 (2)	20 (-)	16 (-)	16 (-)	- (-)
43 顕微鏡的多発血管炎	27 (3)	31 (-)	27 (-)	22 (-)	5 (-)
44 多発血管炎性肉芽腫症	8 (1)	7 (-)	6 (-)	3 (-)	3 (-)
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	7 (1)	12 (-)	13 (-)	11 (-)	2 (-)
46 悪性関節リウマチ	49 (14)	52 (-)	43 (-)	31 (-)	12 (-)
47 バージャー病	16 (-)	10 (-)	10 (-)	10 (-)	- (-)
49 全身性エリテマトーデス	282 (11)	302 (-)	297 (-)	211 (-)	86 (-)
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	86 (8)	88 (-)	86 (-)	61 (-)	25 (-)
51 全身性強皮症	114 (2)	128 (-)	113 (-)	86 (-)	27 (-)
52 混合性結合組織病	42 (1)	40 (-)	38 (-)	23 (-)	15 (-)
53 シェーグレン症候群	42 (-)	54 (-)	52 (-)	39 (-)	13 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	市川市	浦安市
54 成人スチル病	12 (1)	13 (-)	14 (-)	11 (-)	3 (-)
55 再発性多発軟骨炎症	3 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)
56 ベーチェット病	80 (3)	61 (-)	56 (-)	40 (-)	16 (-)
57 特発性拡張型心筋症	94 (16)	85 (-)	83 (-)	73 (-)	10 (-)
58 肥大型心筋症	15 (6)	17 (-)	17 (-)	13 (-)	4 (-)
59 拘束型心筋症	1 (1)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
60 再生不良性貧血	38 (2)	32 (-)	29 (-)	23 (-)	6 (-)
61 自己免疫性溶血性貧血	5 (-)	7 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	4 (2)	5 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
63 特発性血小板減少性紫斑病	110 (1)	85 (-)	76 (-)	62 (-)	14 (-)
64 血栓性血小板減少性紫斑病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
65 原発性免疫不全症候群	11 (-)	10 (-)	11 (-)	7 (-)	4 (-)
66 IgA 腎症	37 (1)	59 (-)	52 (-)	37 (-)	15 (-)
67 多発性嚢胞腎	36 (3)	51 (-)	54 (-)	42 (-)	12 (-)
68 黄色靭帯骨化症	18 (-)	19 (-)	18 (-)	14 (-)	4 (-)
69 後縦靭帯骨化症	117 (17)	117 (-)	90 (-)	71 (-)	19 (-)
70 広範脊柱管狭窄症	13 (2)	12 (-)	10 (-)	8 (-)	2 (-)
71 特発性大腿骨頭壊死症	93 (1)	115 (-)	90 (-)	73 (-)	17 (-)
72 下垂体性 ADH 分泌異常症	13 (1)	13 (-)	13 (-)	12 (-)	1 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	市川市	浦安市
74 下垂体性 PRL 分泌亢進症	4 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
75 クッシング病	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
77 下垂体性成長ホルモン症 分泌亢進	14 (-)	17 (-)	19 (-)	11 (-)	8 (-)
78 下垂体前葉機能低下症	58 (3)	66 (-)	67 (-)	46 (-)	21 (-)
79 家族性高コレステロール血症 (ホモ結合体)	1 (1)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	2 (-)	4 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
83 アジソン病	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
84 サルコイドーシス	80 (10)	49 (-)	42 (-)	33 (-)	9 (-)
85 特発性間質性肺炎	62 (6)	81 (-)	70 (-)	49 (-)	21 (-)
86 肺動脈性肺高血圧症	17 (3)	18 (-)	15 (-)	14 (-)	1 (-)
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	20 (-)	22 (-)	21 (-)	18 (-)	3 (-)
89 リンパ管筋腫症	8 (1)	6 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
90 網膜色素変性症	140 (69)	134 (-)	131 (-)	103 (-)	28 (-)
92 特発性門脈圧亢進症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
93 原発性胆汁性肝硬変	89 (2)	77 (-)	66 (-)	54 (-)	12 (-)
94 原発性硬化性胆管炎	4 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
95 自己免疫性肝炎	7 (1)	10 (-)	10 (-)	7 (-)	3 (-)
96 クローン病	184 (5)	171 (-)	174 (-)	132 (-)	42 (-)
97 潰瘍性大腸炎	805 (1)	639 (-)	546 (-)	426 (-)	120 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	市川市	浦安市
98 好酸球性消化管疾患	- (-)	3 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
111 先天性ミオパチー	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
113 筋ジストロフィー	4 (-)	9 (-)	11 (-)	7 (-)	4 (-)
115 遺伝性周期性四肢麻痺	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
116 アトピー性脊椎炎	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
117 脊髄空洞証	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
127 前頭側頭葉変性症	3 (1)	5 (-)	6 (-)	6 (-)	- (-)
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
144 レノックス・ガストー症候群	1 (1)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
145 ウエスト症候群	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)
153 難治頻回部分発作重積型 急性脳炎	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
157 スタージ・ウェーバー症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
158 結節性硬化症	2 (-)	3 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
159 色素性乾皮症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
160 先天性魚鱗癬	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
162 類天疱瘡 （後天性表皮水疱症を含む。）	8 (1)	13 (-)	10 (-)	10 (-)	- (-)
166 弾性繊維性仮性黄色腫	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
167 マルファン症候群	6 (-)	7 (-)	6 (-)	5 (-)	1 (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	市川市	浦安市
171 ウィルソン病	1 (-)	2 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
179 ウィリアムズ症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
193 プラダー・ウィリ症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
206 脆弱 X 症候群	2 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
208 修正大血管転移症	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
209 完全大血管転位症	- (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
212 三尖弁閉鎖症	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
215 ファロー四徴症	2 (-)	3 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
220 急速進行性糸球体腎炎	3 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
221 抗糸球体基底膜腎炎	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
222 一次性ネフローゼ症候群	25 (2)	31 (-)	31 (-)	21 (-)	10 (-)
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
224 紫斑病性腎炎	- (-)	5 (-)	6 (-)	4 (-)	2 (-)
227 オスラー病	1 (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
236 偽性副甲状腺機能低下症	- (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
238 ビタミン D 抵抗性くる病 /骨軟化症	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
240 フェニルケトン尿症	2 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
251 尿素サイクル異常症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
266 家族性地中海熱	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)

疾患名 下段：重症（内数）	年 度・市町村別				
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	市川市	浦安市
271 強直性脊椎炎	2 (-)	7 (-)	8 (-)	7 (-)	1 (-)
276 軟骨無形成症	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
281 クリッペル・トレノネー・ ウェバー症候群	2 (-)	2 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
283 後天性赤芽球癆	2 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
285 ファンconi貧血	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
288 自己免疫性後天性凝固因子 欠乏症	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
289 クロンカイト・カナダ症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
296 胆道閉鎖症	2 (-)	4 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)
300 IgG4 関連疾患	6 (-)	10 (-)	10 (-)	7 (-)	3 (-)
301 黄斑ジストロフィー	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
302 レーベル遺伝性視神経症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
306 好酸球性副鼻腔炎	14 (-)	42 (-)	44 (-)	29 (-)	15 (-)
330 先天性気管狭窄症/ 先天性声門下狭窄症			1 (-)	- (-)	1 (-)
331 特発性多中心性キャスルマン 病			2 (-)	2 (-)	- (-)

() は、重症件数で内数

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表 1 1 - (3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

(単位：人)

年度	総数	市川市	浦安市
平成 28 年度	30	20	10
平成 29 年度	28	20	8
平成 30 年度	24	16	8

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表 1 1 - (4) - ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位: 人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
平成 28 年度	11	11	2	—	13	4	11	85
平成 29 年度	9	9	3	—	5	3	9	67
平成 30 年度	9	9	1	2	14	3	9	55

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表 1 1 - (4) - イ - (ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 28 年度	1	1	1	1
平成 29 年度	0	0	0	0
平成 30 年度	0	0	0	0

(イ) 訪問相談員育成事業

表 1 1 - (4) - イ - (イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	年 月 日	主 な 内 容	職 種	人数
平成 28年度	平成 29 年 1 月 24 日	1) 講話 「各市での防災対策～関係機関との 連絡体制を中心に～」 講師：市川市危機管理室 危機管理課長 浦安市総務部防災課長 2) 講演会 「災害対策のための地域連携～DIG を用いた取り組み～」 講師：鎌倉女子大学 教授 臺 有桂 氏	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	32
平成 29年度	平成 30 年 1 月 18 日	講演会 「進行する病気の中で揺らぐ『ここ ろ』～支援者として、向き合うときに 大事にしたいこと～」 講師： つばさ訪問看護ステーション 所長 矢吹 智美 氏	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	64
平成 30年度	平成 30 年 12 月 20 日	講演会 「難病患者の病院から在宅ケアまで～ ALS を中心に～」 講師：吉野内科・神経内科医院 理学療法士 浅川 孝司氏	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	35

ウ 医療相談事業

表 1 1 - (4) - ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
平成 30 年 7 月 9 日	64	市川健康福祉センター	パーキンソン病	1) 講演：「パーキンソン病の治療最前線～生活の質を維持する秘訣とは～」 講師：順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科 志村 秀樹 氏 2) 講話・実技：「みて・きいて・動いて習得！日常における効果的なりハビリテーション～」 講師：順天堂大学医学部附属浦安病院 理学療法士 3) 質疑応答・交流会	3

エ 訪問指導事業

表 1 1 - (4) - エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾患名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総数	24	13	24
筋萎縮性側索硬化症	21	12	21
パーキンソン病	2	—	—
多系統萎縮症	—	1	2
その他	1	—	1

オ 訪問診療等事業

表 1 1 - (4) - オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人数	延人数		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
平成 28 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 29 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 30 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 1 - (4) - カ 相談内容

(単位：人)

内 容	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相 談 者 数 (延)	61	125	122
申 請 等	54	67	72
医 療	25	15	10
家 庭 看 護	18	2	4
福 祉 制 度	15	9	7
就 労	—	1	1
就 学	—	—	—
食 事 ・ 栄 養	—	—	5
歯 科	—	—	—
そ の 他	18	31	23

1 2 市町村支援

広域的な視点から、市事業が円滑に推進や向上が図られるよう会議等に参加した。

表 1 2 市町村への支援状況

	会議・連絡				技術的支援		
	会議名	回数	職種	主なテーマ	事業名	回数	職種
市川市	市川市保健推進員 連絡会議	1	課・保	総会・保健所業務について			
	市川市学校保健理事 会・評議会	1	課	市の学校保健の取組 について			
	重度心身障害児者 サポート会議	9	保	重症心身障害児者支 援について			
	市川市要保護児童 対策会議 (実務者会議)	12	保	事例検討			
	市川市自殺対策関 係機関連絡会	1	課	市の自殺の現状と計 画について			
	市川市自立支援協 議会	3	精	地域の障害者等への 支援体制の整備に関 する協議			
	市川市基幹相談セ ンター運営協議会	2	精	基幹相談センターに 関する協議、事業実 績の検証等			
	個別支援会議	20	精	処遇検討会議			
	市川市食育関係機 関連絡会	2	課	市食育推進計画の説 明、各機関の事業実 績・計画報告			
	市川市食生活改善 推進連絡会	1	医・ 課・栄	委嘱式・保健所業務 について			
浦安市	健康うらやす 21 第 2 次推進検討委員会	1	医	健康うらやす 21 計 画の進捗管理			
	地域包括ケア 評価会議	2	保	地域包括ケアの構築 について			
	浦安市要保護児童 対策地域協議会 (実務者会議) (代表者会議)	12 2	保 医	要保護児童の情報共 有と対応の検討			
	浦安市学校給食セ ンター運営会議	1	栄	学校給食センターの 運営及び事業計画の 報告、意見交換			
	浦安市いのちとこ ころの支援対策協 議会	3	課	市の自殺の現状と対 策について			
	個別支援会議	1	精	処遇検討会議			

* 職種：医（所長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、
精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）